

くらしのなかの 水道・下水道



～水道老朽管の耐震化と白石城ブルーライトアップについて～

☎上下水道事業所 ☎25-5522

■地震対策として老朽化した水道管の耐震化を行っています

水道管の老朽化が原因と思われる漏水や断水の発生リスクは、近年、全国的に上昇傾向にあると言われています。耐震性能が確保されていない水道老朽管に地震のような強い衝撃が加わることで破損することがあります。

本年元日に発生した能登半島地震においても、耐震化されていない水道老朽管の破損が原因と思われる漏水により断水の被害が多数発生し、復旧するまでに長い時間を要したことは皆さんの記憶に新しいのではないのでしょうか。

本市ではハード面の地震対策として、計画的に老朽化した水道管を地震に強い水道管に入れ替える工事を行っています（下図参照）。



▲耐震性能を有する資材の取り付け作業状況



▲令和5年度に更新工事を行った箇所位置図

令和5年度は、左図の水道老朽管について地震に強い水道管への更新工事が完了しました。

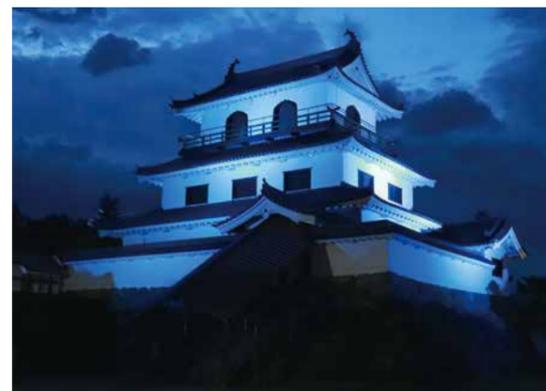
令和6年度は、災害時の指定避難所であります白石第一小学校周辺などの水道老朽管更新工事を行います。また、水道老朽管を計画的に更新していくため、令和2年度に策定した「アセットマネジメント計画」の見直しを行い、市民の皆さんの生活に欠かすことのできない安全・安心な水道水の提供に向けて引き続き工事を進めていきますので、今後ご理解とご協力をお願いします。

■「水の週間」ブルーライトアップの活動のお知らせ

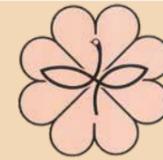
8月1～7日の「水の週間」では、より多くの人に「水の大切さ」や「健全な水循環」について考えていただくため、普及啓発活動を全国的に実施しています。この活動の一環として、全国各地の施設を「水」を連想させる青色にライトアップする取り組みを行っており、本市もこの活動に賛同し、夜の白石城天守閣をブルーライトアップしています。

ぜひ、青い光に包まれた白石城を訪れて、水の大切さについて一緒に考えましょう。

●ライトアップ期間 8月7日(水)まで
(日没から21:00ごろまで)



▲ブルーライトアップした白石城



民生委員・児童委員のマーク

知っていますか地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員

6月18日、越河地区民生委員児童委員協議会は、越河公民館と合同で「公民館カフェ」を行いました。この日は、23の方が参加、モルックや囲碁ボールなどのニュースポーツを楽しみました。最後のじゃんけん大会では豪華賞品も配られ、約2時間のカフェは終始、笑顔があふれていました。



☎福祉課 ☎22-1400

越河地区の民生委員・児童委員に聞きました

Q 公民館カフェをはじめたきっかけは？

8年くらい前に、市で開催しているオレンジカフェのようなものが、越河でもできないかと考え、越河公民館と合同で始めることになりました。年2回、6月と10月に開催しています。はじめは、なかなか人が集まらず苦労しましたが、地域内の多くの方に協力いただき、今では参加者が20人以上になりました。新型コロナウイルス感染症で大変な時期もありましたが、続けることが大切だと感じています。

Q カフェの内容は？

今回は、ニュースポーツを楽しんでもらいましたが、越河保育園の園児のお遊戯を見てもらったり、白石警察署の方から講話をいただいたり、毎回、工夫を凝らしています。最近、囲碁ボールが好評になっています。

Q 今後のカフェをどうしていきたいですか？

参加した皆さんから「楽しかった。また来るよ」と言っていたのが、とてもうれしいです。官公署からの講話だけでなく、学校や地域と連携して、盛りだくさんな企画も考えています。民生委員だけの力で続けていくことは大変なので、越河公民館や自治会長さんをはじめ、多くの方々から協力をいただき、カフェを続けていきたいです。

越河地区民生委員・児童委員の皆さんからひとこと

私たちは、一人暮らし宅への見守り訪問や夏休み・冬休み期間中の児童生徒の見守り活動などを継続して行っています。このほか、放課後子ども教室や敬老会など地域の行事にも積極的に協力し、地域の福祉向上と融和のため、今後も頑張っていきます。心配ごとなどありましたら、気軽に相談してください。



▲モルックを楽しむ参加者



▲大好評の囲碁ボールの様子



▲越河地区民生委員・児童委員の皆さん